

静岡県東部地域企業経営動向調査

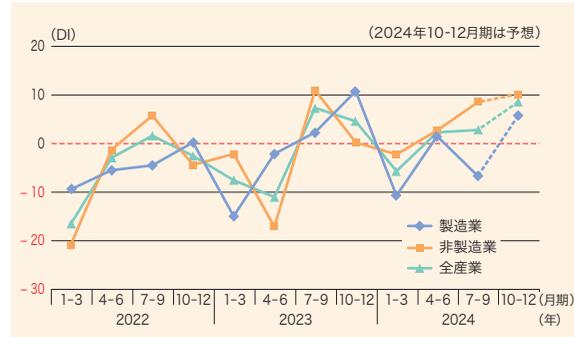
(2024年7-9月期実績、2024年10-12月期見通し)

① 業況概要(自社)

非製造業はDI上昇続くも、製造業はマイナス水準に低下

静岡県東部地域における2024年7-9月期の業況判断DI(全産業:前期比)はわずかに上昇し、2期連続でプラス水準となった(前期2.1→今期2.6:以下同様)。製造業は、パルプ・紙・紙加工品でDIの改善が進んだが、食料品やその他製造業でDIが低下したため、全体では1.3→-7.0と低下し、2期ぶりにマイナス水準に転じた。一方、非製造業は、旅館・その他宿泊所と建設でDIが改善したことから、全体でも2.5→8.4と2期連続で上昇し、製造業とは対照的な動きとなっている。

2024年10-12月期の予想DI(今期比)は全産業で8.5、うち製造業5.7、非製造業10.1となり、いずれも改善が見込まれている。



(2024年4-6月期、7-9月期は前期比。10-12月期は今期比予想)

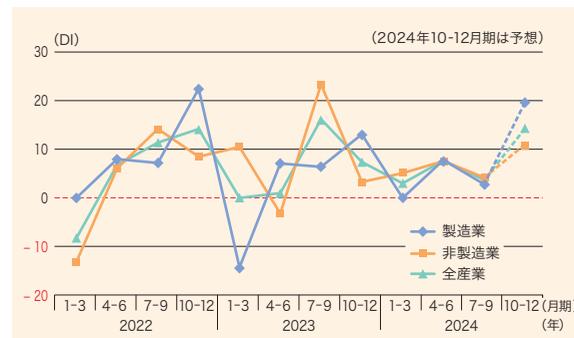
	製造業	食料品	パルプ・紙・紙加工品	一般機械器具	非製造業	卸・小売・サービス	旅館・その他宿泊所	建設
2024年4-6月期	☁️	☀️☁️	☀️☁️	☁️☔️	☁️	☁️	☀️☁️	☁️
2024年7-9月期	☁️	☀️☁️	☀️☁️	☁️☔️	☁️	☀️☁️	☀️☁️	☁️
2024年10-12月期	☁️	☁️	☀️	☁️	☀️☁️	☀️☁️	☀️☁️	☁️

② 売上動向

全産業でDIが低下に転じるも、プラス水準は維持される

2024年7-9月期の売上動向DI(全産業:前期比)は低下に転じた(前期7.7→3.7)が、プラス水準は維持されており、売上の増加傾向は続いている。製造業ではパルプ・紙・紙加工品と食料品でDIが改善したが、一般機械器具など他の業種で低下し、全体では7.8→2.8と低下に転じた。一方、非製造業では旅館・その他宿泊所でDIが大幅に改善したが、その他の卸・小売・サービスと建設では低下に転じたため、全体でも7.6→4.2と低下している。

2024年10-12月期の予想DI(今期比)は、全産業で14.3、製造業で19.7、非製造業で11.0と、いずれも反転上昇を見込んでいる。

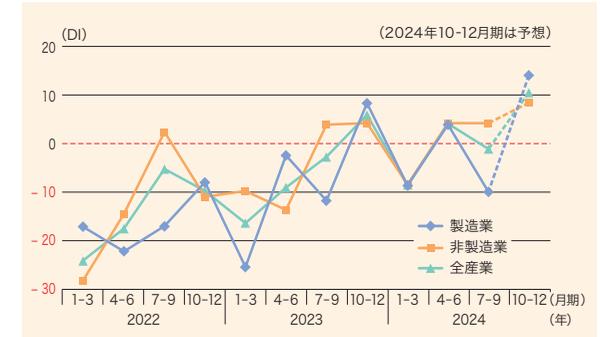


③ 利益動向

製造業は10ポイント以上低下、非製造業は横ばい

2024年7-9月期の利益動向DI(全産業:前期比)は低下に転じ、2期ぶりにマイナス水準となった(前期4.1→今期-1.1)。製造業ではパルプ・紙・紙加工品でDIが改善しているが、一般機械器具や食料品の低下が大きく、全体では3.9→-9.9と10ポイント以上低下した。一方、非製造業では旅館・その他宿泊所でDIが大幅な改善に転じたが、それ以外の卸・小売・サービスと建設で低下し、全体では4.2→4.2と横ばいで、2期連続でプラス水準を維持している。

2024年10-12月期の予想DI(今期比)は全産業で10.5、製造業14.1、非製造業8.4といずれも上昇向きで、特に製造業では非製造業を上回る上昇が期待されている。



④ 経営上の問題点

「人件費の増加」の割合が上昇、業種間で傾向に差

前期に続き「原材料・資材・仕入商品の値上り」が最も多いが、「人件費の増加」が前期比6ポイント上昇しているのが目立つ。また、製造業では「原材料・資材・仕入商品の値上り」と「受注・売上の停滞・減少」が上位にあるのに対し、

卸・小売・サービスでは「人件費の増加」と「求人難」、建設では「人材の育成」と「求人難」が上位にあり、業種間で傾向がやや異なっている。

(複数回答)

	2024年1-3月期		2024年4-6月期		2024年7-9月期		前期比割合変動
	企業数	割合	企業数	割合	企業数	割合	
1. 原材料・資材・仕入商品の値上り	71	36.2%	85	43.8%	81	42.6%	↓
2. 人材の育成	72	36.7%	74	38.1%	77	40.5%	↑
3. 求人難	70	35.7%	79	40.7%	76	40.0%	↓
4. 人件費の増加	68	34.7%	57	29.4%	67	35.3%	↑
5. 従業員の高齢化	78	39.8%	61	31.4%	62	32.6%	↑
5. 受注・売上の停滞・減少	69	35.2%	60	30.9%	62	32.6%	↑
7. その他経費の増加	35	17.9%	34	17.5%	36	18.9%	↑
8. 生産・販売能力の不足	33	16.8%	24	12.4%	17	8.9%	↓

(回答企業196社) (回答企業194社) (回答企業190社)

調査の概要

- 調査目的 静岡県東部地域(富士川以東)の景気動向と先行きを予測し、主要産業の実態を把握
- 調査対象企業 静岡県東部地域に立地する企業732社 回答企業数190社(回答率26.0%)
- 調査方法 当研究所の指定した項目につき実績と見通しを記入(回答は紙とウェブを併用)
- 調査対象期間 実績:2024年7-9月期 見通し:2024年10-12月期
- 調査期間 2024年8月中旬-9月下旬

DI:ディフュージョンインデックス(Diffusion Index)の略。「上昇、増加、好転」した企業割合から「下降、減少、悪化」した企業割合を差し引いたもので、業況判断を見る指標